

## 2 2014/15年度の国際的な油糧種子需給の概要 <米国農務省の見通し>

### ○2014/15年度の油糧種子需給（予測）のポイント

油糧種子全体の生産量は、前年度より増加して5.2億トンとなり、消費量5.0億トンを上回る見込み。  
この結果、期末在庫量は前年度に比べ増加し、期末在庫率も19.4%と上昇する見込み。

### 【生産量】 2014/15年度 前年度比 ↑ 前月比 ↑

世界の油糧種子全体の生産量は、大豆、ピーナッツ種子の増加により、前年度を上回る見込み。

品目別には、大豆は、収穫面積の増加や単収の上昇により、米国、ブラジル、カナダで増加し、史上最高となった前年度を上回る見込み。なたねは、カナダで収穫面積の減少や単収の低下により減少することから、前年度を下回る見込み。

### 【消費量】 2014/15年度 前年度比 ↑ 前月比 ↑

世界の油糧種子全体の消費量は、堅調な搾油需要から、前年度を上回る見込み。

品目別には、大豆は、中国、アルゼンチン等で搾油用の需要増等から、前年度を上回る見込み。なたねは、EU、カナダ、インド等で増加することから、前年度を上回る見込み。

### 【貿易量】 2014/15年度 前年度比 ↑ 前月比 ↑

世界の油糧種子全体の貿易量は、前年度を上回り1.3億トンとなる見込み。

品目別には、大豆は、生産量の増加に伴う米国、アルゼンチン等の輸出増から、前年度を上回る見込み。なたねは、ウクライナ、豪州等で減少することから、前年度を下回る見込み。

### 【期末在庫量】 2014/15年度 前年度比 ↑ 前月比 ↑

世界の油糧種子全体の期末在庫量は、前年度より増加して1.0億トンとなり、期末在庫率は19.4%と上昇する見込み。

表－2 世界の油糧種子需給

(単位:百万トン)

年 度	2012/13	2013/14 (見込み)	2014/15		
			予測値	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生 産 量	油糧種子計	474.4	503.4	516.0	0.8 2.5
	うち、大豆	267.9	283.8	300.0	0.2 5.7
	なたね	63.4	71.0	69.1	0.5 ▲ 2.7
	綿実	46.3	44.8	43.4	0.1 ▲ 3.1
	ピーナッツ	40.1	39.9	40.9	- 2.4
	ひまわり種	36.1	42.9	40.8	- ▲ 4.9
消 費 量	油糧種子計	467.0	485.3	495.8	0.3 2.2
	うち、大豆	259.3	270.1	280.6	0.1 3.9
	なたね	65.5	68.2	68.6	0.1 0.6
	綿実	46.7	44.8	43.5	0.1 ▲ 2.9
	ピーナッツ	39.2	39.4	40.1	0.0 1.6
	ひまわり種	35.7	41.8	41.1	0.0 ▲ 1.6
うち 、 搾 油 用	油糧種子計	396.3	414.6	424.3	0.1 2.3
	うち、大豆	229.3	239.1	248.5	- 3.9
	なたね	62.5	65.1	65.3	▲ 0.0 0.3
	綿実	34.4	33.8	33.0	0.1 ▲ 2.3
	ピーナッツ	17.3	17.6	18.2	- 3.6
	ひまわり種	32.4	38.1	37.5	- ▲ 1.6
貿 易 量	油糧種子計	118.3	130.5	131.5	0.1 0.8
	うち、大豆	100.7	111.0	112.3	- 1.2
	なたね	12.5	13.8	13.3	- ▲ 3.5
	綿実	0.9	1.0	0.9	0.0 ▲ 6.3
	ピーナッツ	2.7	2.9	2.9	0.0 ▲ 1.0
	ひまわり種	1.5	1.8	2.1	- 12.6
期 末 在 庫 量	油糧種子計	67.1	80.6	96.0	1.2 19.1
	うち、大豆	57.0	67.2	82.9	0.7 23.4
	なたね	3.8	6.7	7.1	0.4 5.9
	綿実	1.6	1.5	1.2	0.1 ▲ 17.6
	ピーナッツ	2.1	1.9	2.1	▲ 0.1 11.2
	ひまわり種	2.1	3.0	2.4	0.2 ▲ 20.5
期 末 在 庫 率	油糧種子計	14.4%	16.6%	19.4%	0.2 2.8
	うち、大豆	22.0%	24.9%	29.5%	0.2 4.7
	なたね	5.8%	9.9%	10.4%	0.6 0.5
	綿実	3.4%	3.3%	2.8%	0.1 ▲ 0.5
	ピーナッツ	5.3%	4.8%	5.2%	- 0.4
	ひまわり種	6.0%	7.2%	5.8%	0.4 ▲ 1.4

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、

「Oilseeds : World Markets and Trade」、「PS&D」(11 June 2014)

注：期末在庫率の「前月予測からの変更」と「対前年度増減率」は、前月予測及び前年度とのポイント差である。